

基本設計のポイント

老朽化対策

- ① 空調・熱源等の各種設備更新 → 長寿命化, 作品保存機能の維持, 運営効率の維持向上
- ② 外構・屋上防水等の劣化箇所修繕 → 耐久性向上, 施設機能の維持, 美観の維持向上

社会状況やニーズの変化への対応

① 現講堂をキッズ・スタジオ(仮称), 新県民ギャラリーへ用途変更します

- キッズ・スタジオ(仮称)は, 素材体験や造形遊びなどの美術体験ができるスペースで, 現在の造形遊戯室の機能を併設するほか, 学校等の団体を対象としたオリエンテーション等を行うスペースとしても多目的に活用します。
- 新県民ギャラリーは, 個人や少人数のグループ等による作品の展示会に対応します。(ギャラリー機能は新県民会館にも整備予定) → 創作・教育活動の充実, 子ども・保護者等の美術体験活動の促進, 県民の創作活動発表の場の確保 (子どもたちの豊かな体験を創出する美術館, とともに築きあう美術館)

② 現図書室, 現映像室を情報・交流ラウンジ(仮称)へ用途変更します

- 情報・交流ラウンジ(仮称)は, 自由に滞在でき, 美術と美術館に関わる様々な情報に触れることができるスペースで, 映像放映やレクチャーを行うスペースも併設します。 → 誰もが憩い, 学び, 交流する機能の向上 (人々が憩い, くつろぎ, 集い, つながる美術館)

③ 現県民ギャラリーを新展示室, 新収蔵庫へ用途変更し, 「見える収蔵庫」を設置します

- 新展示室には, 絵本原画を中心に収蔵した状態で展示を行うスペースを併設します。
- 既存展示室も, 壁紙・照明等の更新により機能性の向上を図ります。 → 魅力的な展示の実現, 安全な収蔵環境の拡充 (国内外の人々が魅了される美術館)

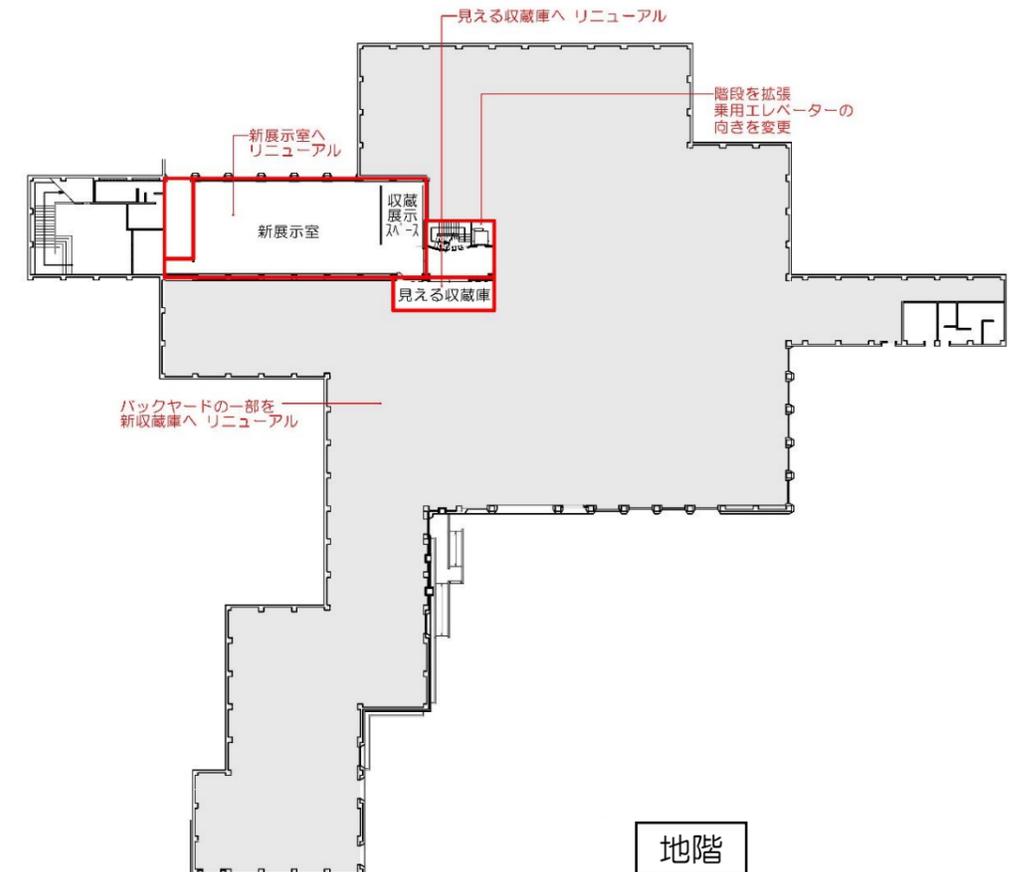
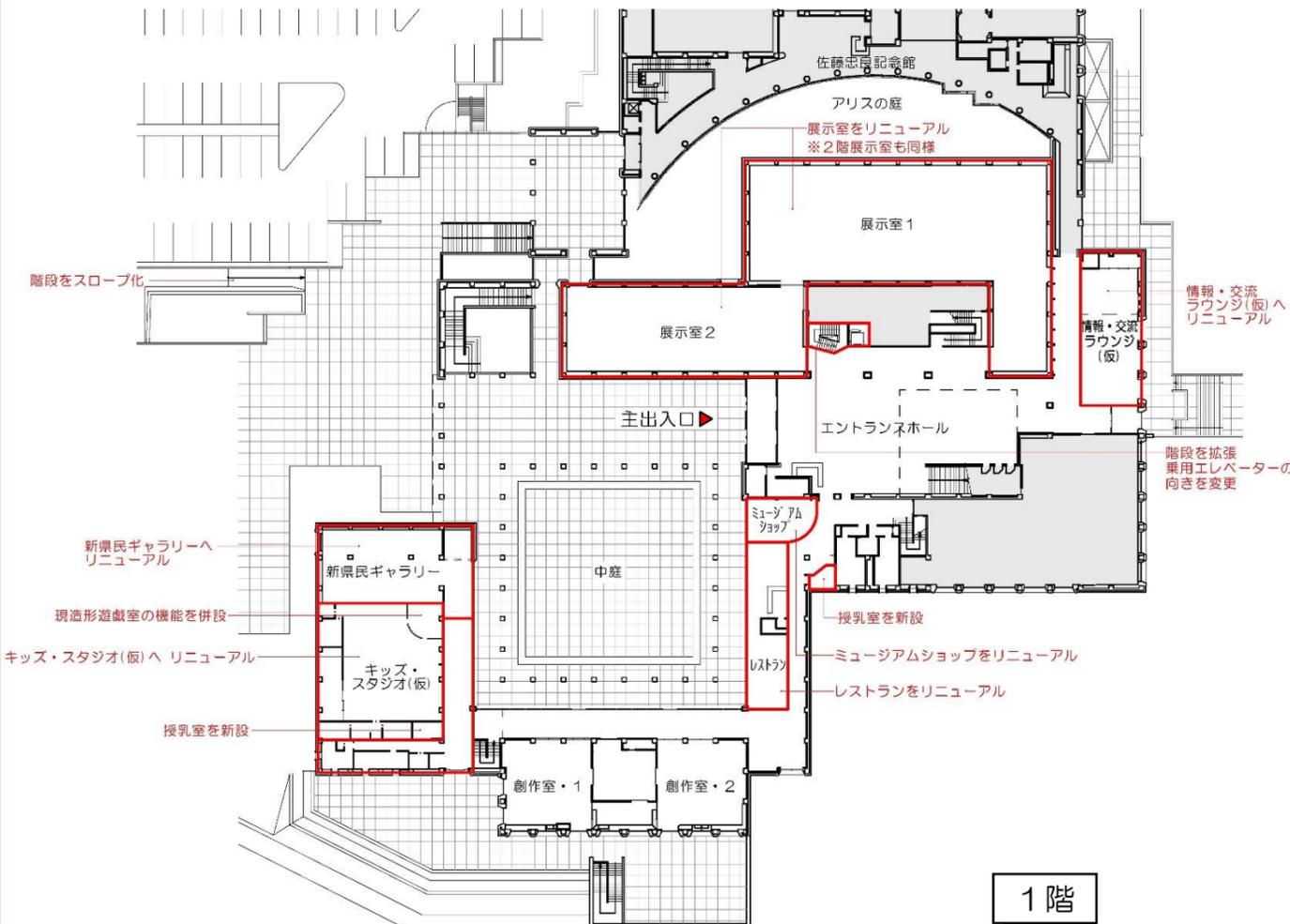
④ レストラン, ミュージアムショップの拡充, トイレ設備更新, 授乳室新設等を実施します

- 美術館の魅力向上, バリアフリー化, ユニバーサルデザイン化 (人々が憩い, くつろぎ, 集い, つながる美術館)

主要室の改修概要

階	旧室名	新室名(仮称)	面積(概算)	新室機能概要等
地階	県民ギャラリー他	新展示室	約360㎡	常設展や企画展で使用できる展示室 (絵本原画等を収蔵展示するスペースを併設)
		見える収蔵庫	約50㎡	絵画等を収蔵状態で鑑賞できる新しい収蔵庫
		新収蔵庫	約290㎡	収納性と機能性に優れた収蔵庫
1階	講堂	キッズ・スタジオ (現造形遊戯室機能を含む)	約290㎡	子どもの創作活動を中心に団体活動等にも利用できるスペース。授乳室を新設
		新県民ギャラリー	約190㎡	県民の創作活動の発表の場となるギャラリー
	レストラン	レストラン, ミュージアムショップ	約170㎡	レストラン, ミュージアムショップを拡充
	造形遊戯室			
	ミュージアムショップ	授乳室	約10㎡	授乳室を新設
	図書室	情報・交流ラウンジ	約160㎡	来館者が美術情報に触れ, くつろげるオープンスペース (レクチャーに使用できるスペースを併設)
	映像室			

リニューアル後の平面計画



事業の実現に向けて

事業スケジュール

※現時点での想定であり, 設計の進捗等により, 変更となる場合があります。

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
基本設計 実施設計		改修工事	閉館準備 リニューアルオープン